

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 その他有価証券・・・時価をもって計上している。
- (2) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	363,370	0	0	363,370
投資有価証券	1,051,852,690	237,908,690	0	1,289,761,380
小 計	1,052,216,060	237,908,690	0	1,290,124,750
特定資産				
特定資産預金	379,370	0	0	379,370
投資有価証券	37,118,400	0	1,280,600	35,837,800
小 計	37,497,770	0	1,280,600	36,217,170
合 計	1,089,713,830	237,908,690	1,280,600	1,326,341,920

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
普通預金	363,370	(0)	(363,370)	(0)
投資有価証券	1,289,761,380	(850,725,992)	(439,035,388)	(0)
小 計	1,290,124,750	(850,725,992)	(439,398,758)	(0)
特定資産				
特定資産預金	379,370	(0)	(379,370)	(0)
投資有価証券	35,837,800	(0)	(35,837,800)	(0)
小 計	36,217,170	(0)	(36,217,170)	(0)
合 計	1,326,341,920	(850,725,992)	(475,615,928)	(0)